

○ 地方独立行政法人岡山市立総合医療センター評価委員会条例

平成25年3月25日

市条例第10号

改正 平成30年3月20日市条例第9号

( 趣旨 )

第1条 この条例は、地方独立行政法人法(平成15年法律第118号。以下「法」という。)第11条第4項の規定に基づき、地方独立行政法人岡山市立総合医療センター評価委員会(以下「委員会」という。)の組織及び委員その他委員会に関し必要な事項を定めるものとする。

( 所掌事務 )

第2条 委員会は、法の規定によりその権限に属させられた事項を処理するほか、次に掲げる事項を処理する。

- (1) 法第26条第1項の中期計画の認可に関して市長に意見を述べること。
- (2) 法第28条第1項各号に掲げる事業年度の終了後における当該各号に定める事項(同項第2号に定める中期目標の期間の終了時に見込まれる中期目標の期間における業務の実績を除く。)の評価に関して市長に意見を述べること。

( 組織 )

第3条 委員会は、委員5人以内で組織する。

( 委員 )

第4条 委員は、医療又は事業の経営に関し優れた識見を有する者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

( 委員長 )

第5条 委員会に、委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、委員のうちから委員長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

( 会議等 )

第6条 委員会の会議は、委員長が必要に応じて招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要に応じ、会議に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

( 委任 )

第7条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定め、その他必要な事項については、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成25年4月1日から施行する。

附 則 ( 平成30年市条例第9号 )

この条例は、平成30年4月1日から施行する。